水源の状況と天候の見通し

（１１月～１月）

１　東海地方の天候（１０月）……1

２　ダム地点の降水量（１０月）……1

３　水源の状況と天候の見通し……2

（１）水源の状況……2

（２）東海地方の３か月予報（１１月～１月）……4

令和８年１１月５日

公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

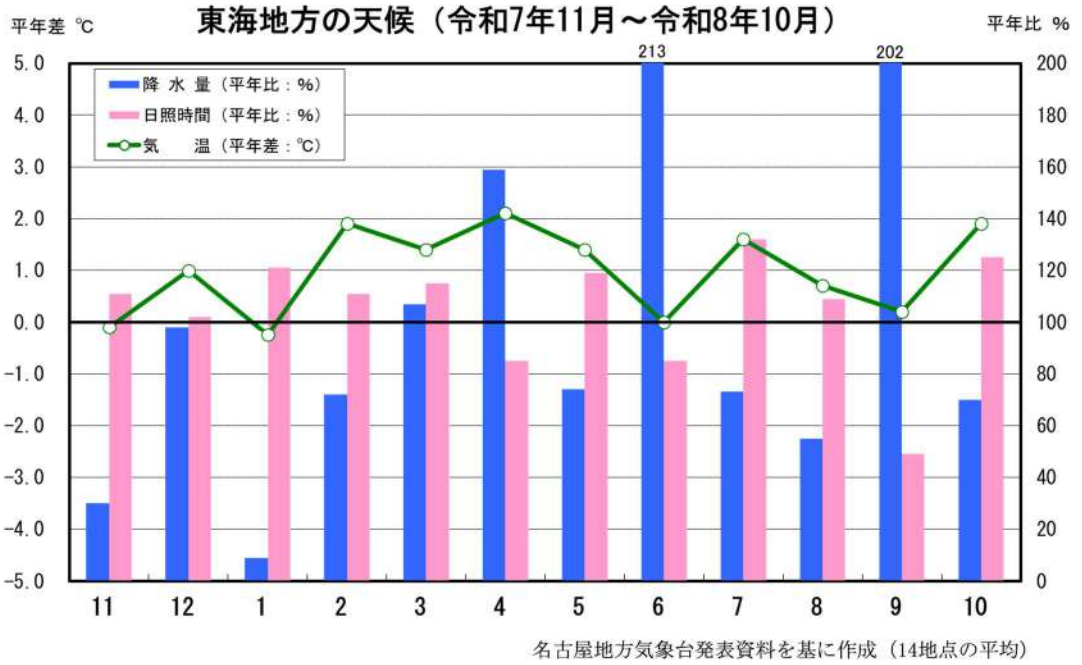
（https://www.aitoyo.or.jp/）

1　東海地方の天候(10月)

上旬から中旬を中心に、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。このため、月間日照時間は多くなりました。月を通して暖かい空気に覆われやすい日が多く、月平均気温はかなり高くなりました。２１日は、日本海の低気圧や前線に向かって暖かい空気が流入し、高気圧に覆われて晴れ間も出たため所々で真夏日となり、名古屋では１８９０年の統計開始以降、真夏日終日の最晩の記録を更新しました。

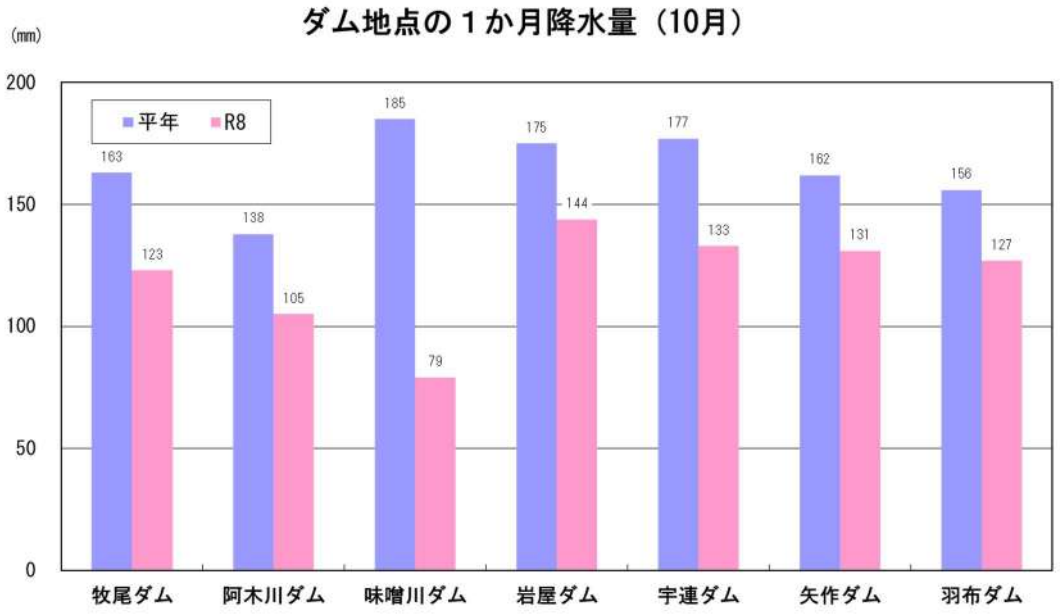
月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「平年並」、月間日照時間は「多い」となりました。

（名古屋地方気象台　令和８年 11 月４日発表資料を基に作成）



2　ダム地点の降水量(10月)

ダム地点の１か月の降水量は、７地点の平均で平年比７３％となりました。



3　水源の状況と天候の見通し

(1)水源の状況

令和８年１０月３１日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(https://www.aitoyo.or.jp/

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し（３か月予報）［月１回更新］

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R8.10.31

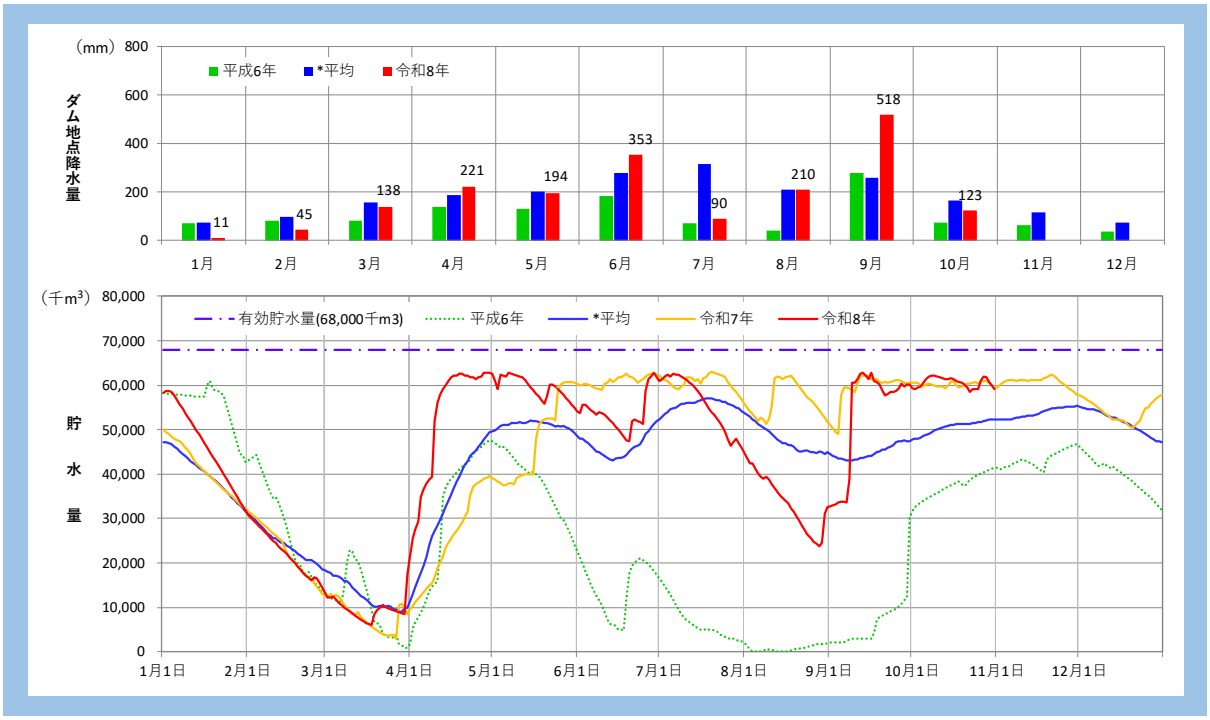
水　　源	利水容量（千m3）	貯 水 量（千m3）	**貯水率（%）**	平年貯水率（%）	平年との差（%）
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	59,194	**87.1**	76.9	＋ 10.1
阿木川ダム	22,000	22,000	**100.0**	94.1	＋ 6.0
味噌川ダム	31,000	31,000	**100.0**	96.7	＋ 3.3
岩屋ダム	61,900	61,900	**100.0**	93.5	＋ 6.5
豊川水系					
宇連ダム	28,420	19,960	**70.2**	76.4	△ 6.1
豊川用水全体	51,820	40,211	**77.6**	85.2	△ 7.6
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	26,000	**40.0**	51.5	△ 11.5
羽布ダム	18,461	11,857	**64.2**	65.3	△ 1.1

注）貯水率は、当日の24時（木曽川・豊川）または9時（矢作川）の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量　59,194 千m3　10月31日　現在



*平均：昭和37年1月から令和7年12月

（データ提供：独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/）

豊川用水全体の貯水量曲線

貯水量　40,211 千m3　10月31日 現在

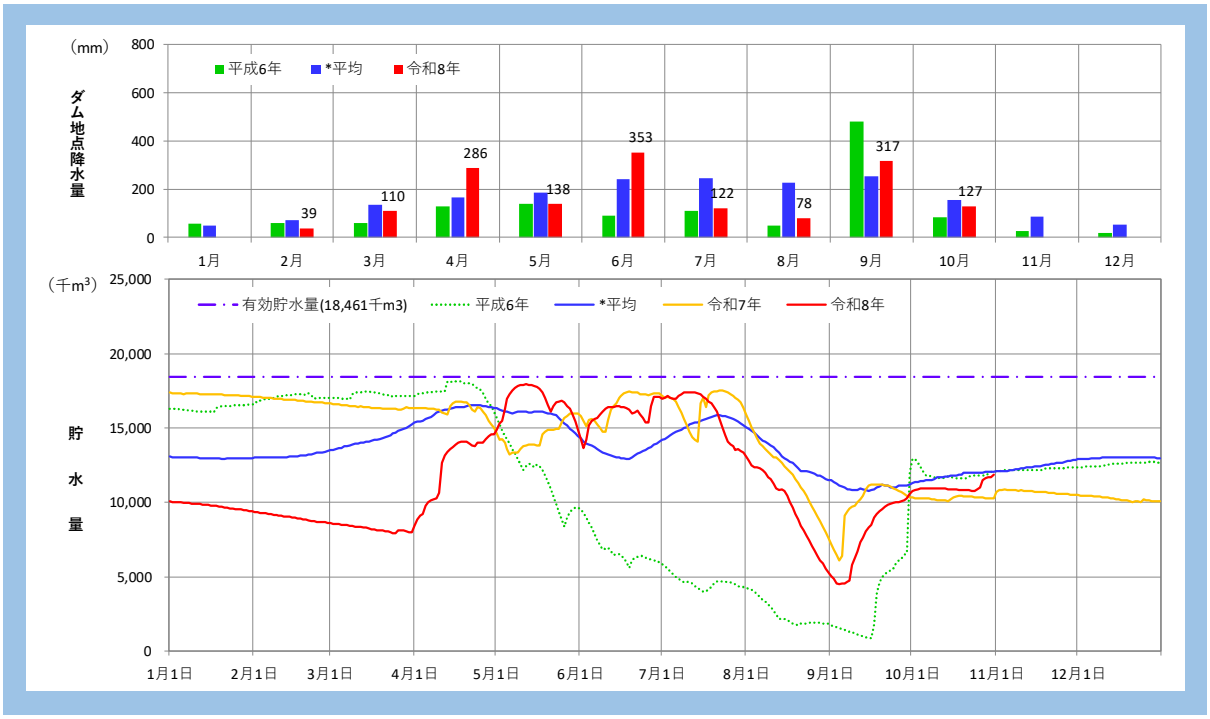


*平均：平成14年4月から令和7年12月（雨量は昭和43年4月から令和7年12月）

（データ提供：独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所URL https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/）

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量　11,857 千m3　10月31日 現在



*平均：昭和39年1月から令和7年12月

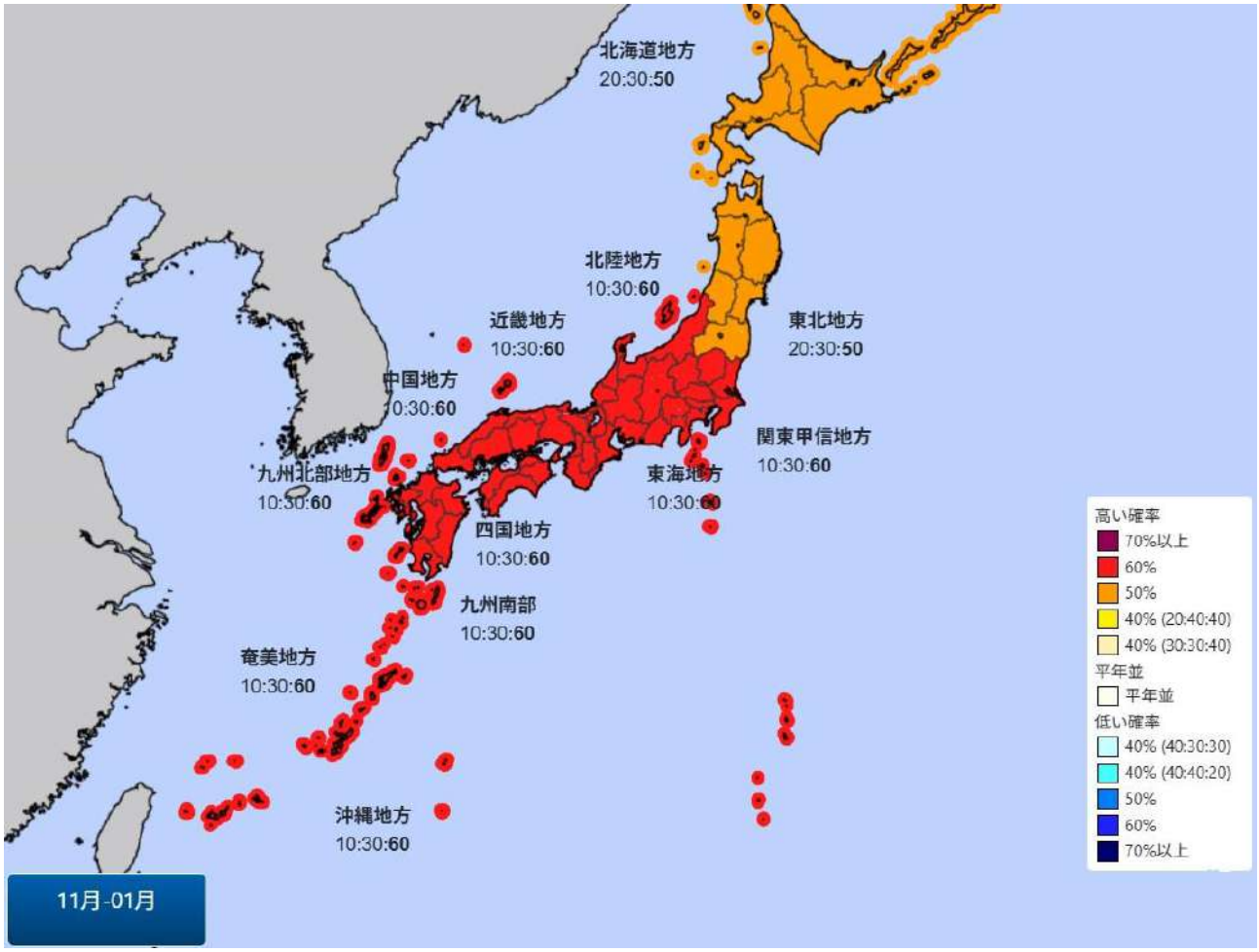
（データ提供：愛知県西三河農林水産事務所用水管理課）

(2)東海地方の3か月予報(11月~1月)

（名古屋地方気象台　令和 8 年 10 月 20 日発表資料を基に作成）

① 気温

東海地方の３か月全般（１１月～１月）の平均気温は、下図のように、低い確率が１０％、平年並が３０％、高い確率が６０％の予報となっています。

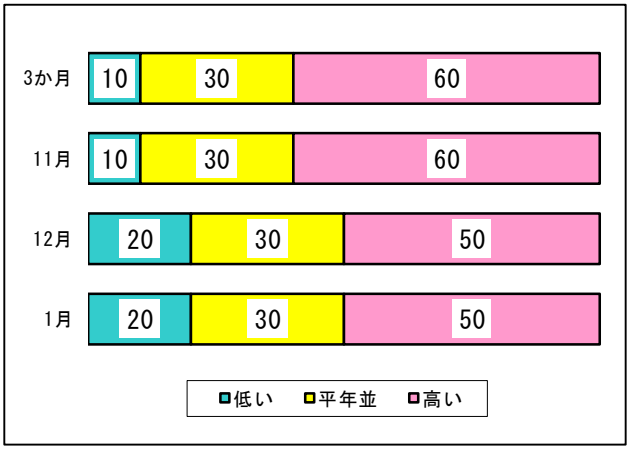


同様に、１１月から１月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5 段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、３か月全般で[+4]、１１月は[+4]、１２月、１月は[+3]と予報されています。

気温の各階級の確率（%）　（東海地方）

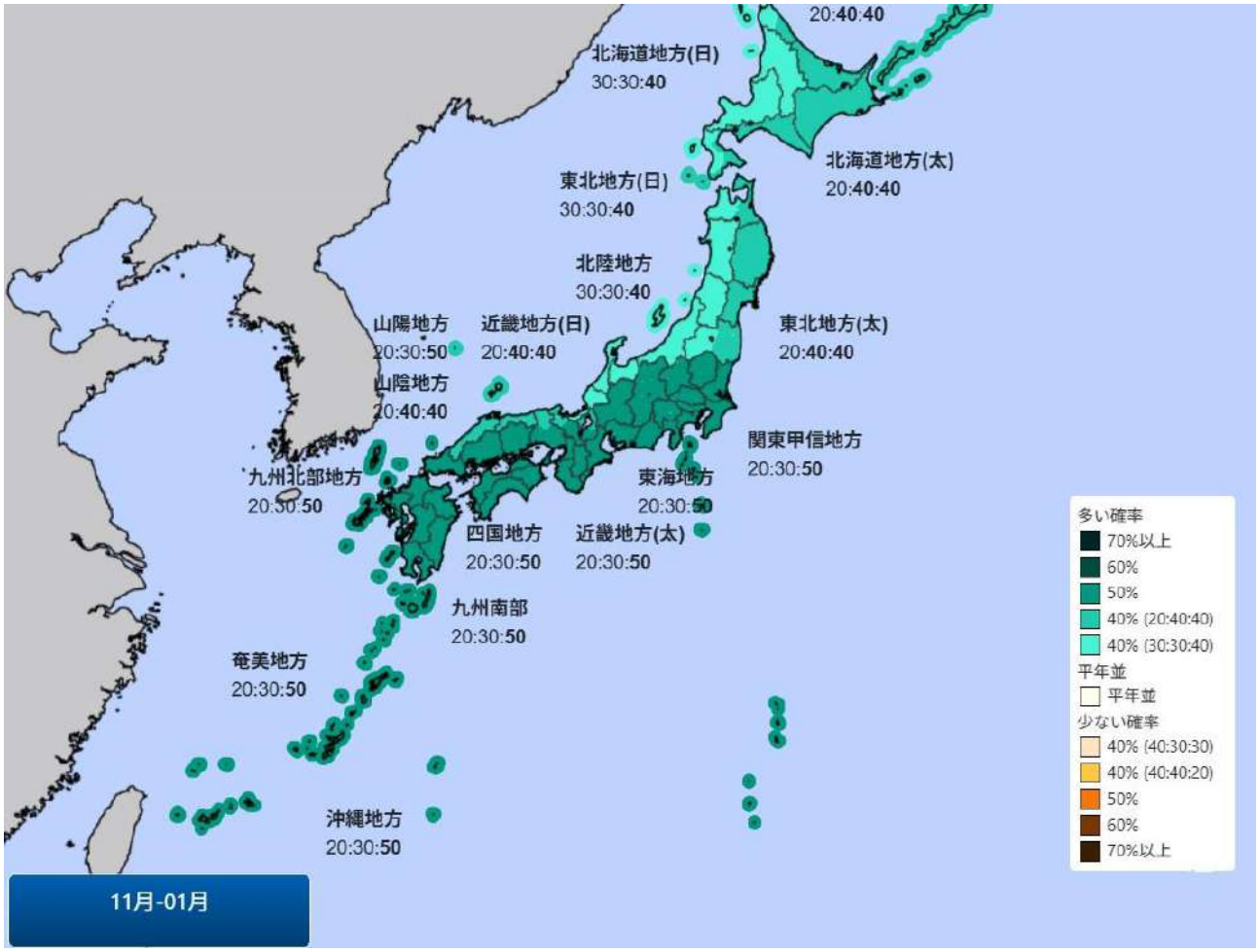


各階級の確率と等級　（東海地方）

気　温	等　級	予報確率	3か月	11月	12月	1月
高　い	+5	:　:70				
	+4	:　:60	●	●		
	+3	:　:50			●	●
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0					
	−1	40:30:30				
	−2	40:40:20				
低　い	−3	50:　:				
	−4	60:　:				
	−5	70:　:				

② 降水量

東海地方の３か月全般（１１月～１月）の降水量は、下図のように、少ない確率が２０％、平年並が３０％、多い確率が５０％の予報となっています。

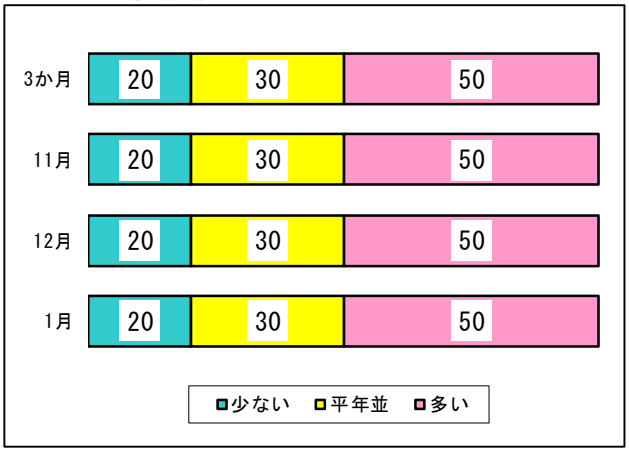


同様に、１１月から１月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5 段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、３か月全般で[+3]、１１月、１２月、１月すべてで[+3]と予報されています。

降水量の各階級の確率（%）　（東海地方）



各階級の確率と等級　（東海地方）

降水量	等　級	予報確率	3か月	11月	12月	1月
多　い	+5	:　:70				
	+4	:　:60				
	+3	:　:50	●	●	●	●
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0					
	−1	40:30:30				
	−2	40:40:20				
少ない	−3	50:　:				
	−4	60:　:				
	−5	70:　:				